

少年少女世界伝記全集

シューベルト

坪田理基男



主婦の友社版

少年少女世界伝記全集 18

シューベルト

	坪 田 理 基 男
	シューベルト 主婦の友社 昭和52年(1977)11月30日発行 174p 22cm 〔分類〕909

筆 者 坪田理基男
 発 行 者 石 川 晴 彦
 印刷・製本 凸版印刷株式会社
 定 価 480円
 発 行 所 株式会社 主婦の友社

東京都千代田区神田駿河台1-6
 郵便番号 101 振替 東京2-180番
 電話 東京(03)294-1111(大代表)

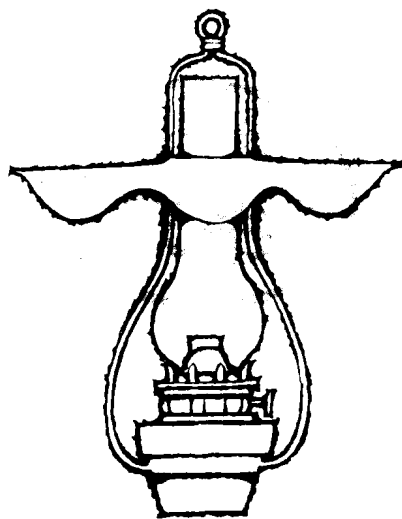
©1977 落丁・乱丁はおとりかえます。 著者との話しあいにより検印廃止。

少年少女世界伝記全集

シューベルト

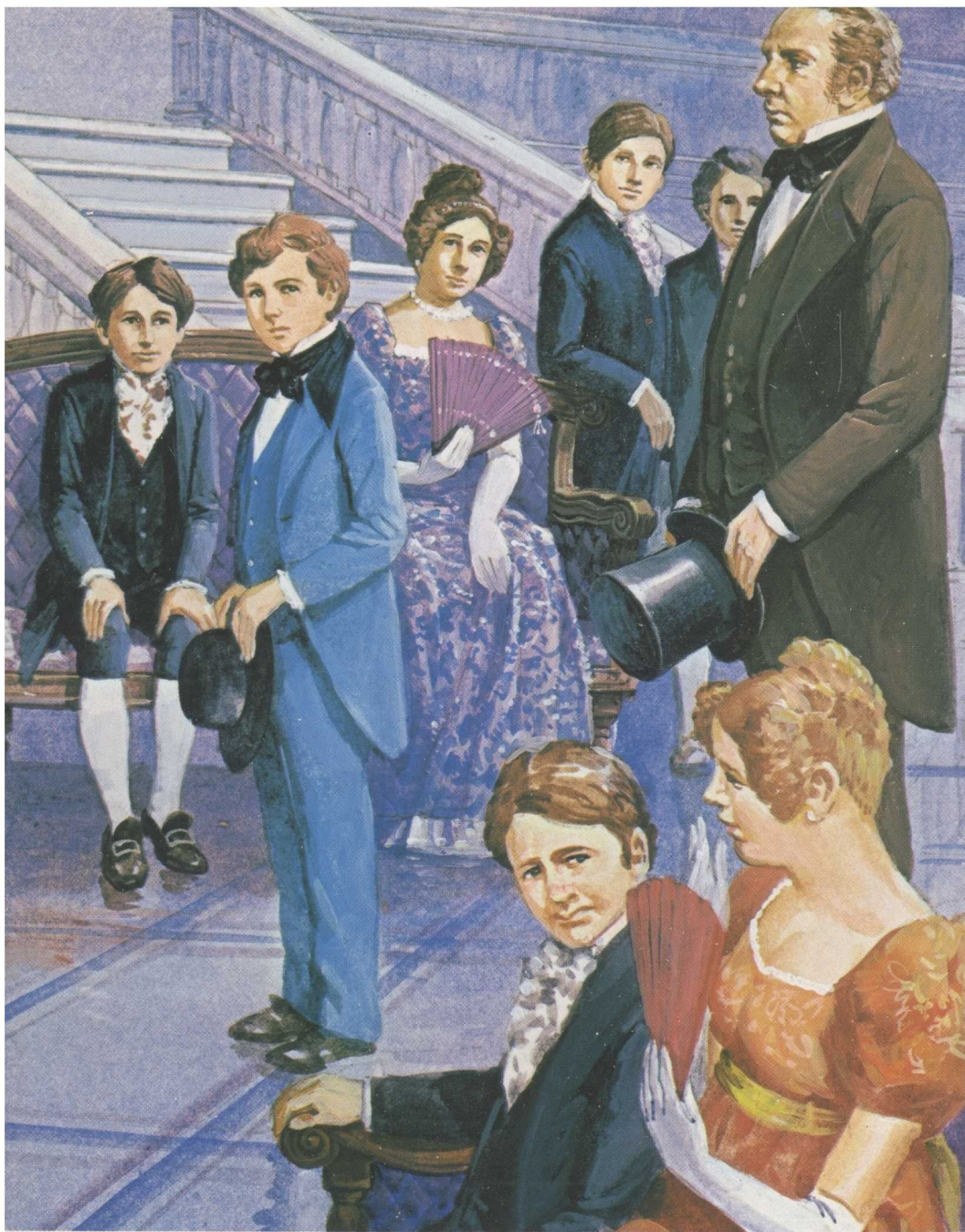
文・坪田理基男

絵・中西立太

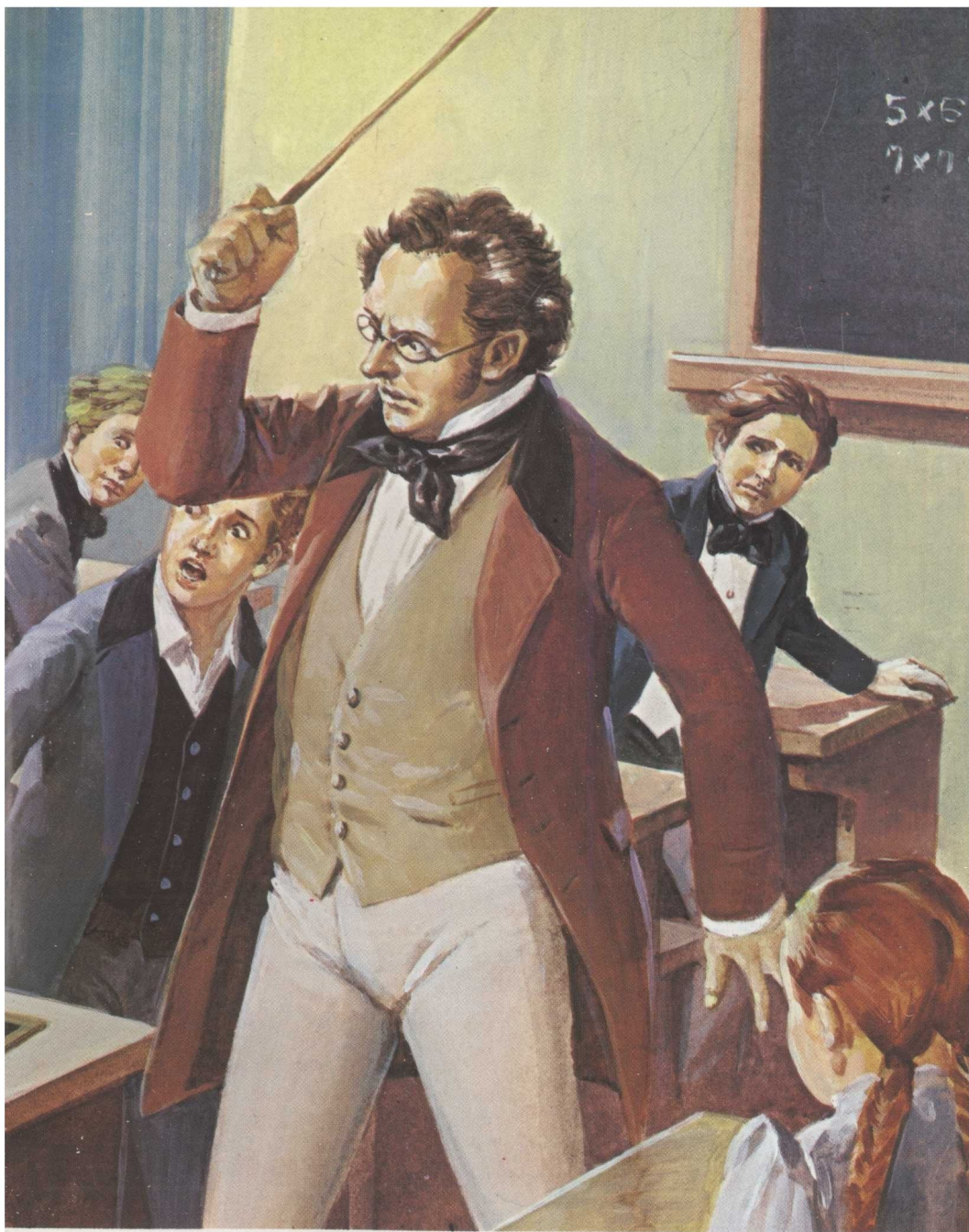


主婦の友社版

デザイン 駒宮録郎
装丁



少年合唱隊の試験を受けに、シューベルトはお父さんにつれられて、王立神学校に出かけました。



んでした。



シューベルトは、お父さんの学校の教員となり、子ども
たちに、数学や地理の授業をはじめました。しかし、シ
ューベルトは先生のしごとが、いやでいやでたまりませ



は、すばらしい傑作ばかりでした。『美しい水車小屋の娘』『魔王』『冬の旅』などの歌曲集はよく知られています。



リート(歌曲)の王と呼ばれたシューベルトは、生涯に約
600余のリートを作曲しています。悲しいとき、苦しいと
き、そして幸福なとき、かれの頭に浮かんだメロディー



かれは、わずか2、3時間^{じかん}のうちに有名な歌曲^{うた}『魔王^{まおう}』
を書きあげたのです。



シューベルトは、ゲーテの『魔王』という詩に魅せられたのです。「ぼくは、いますばらしい詩にめぐりあったのだ。そして、すばらしい楽想がうかんできたんだよ。」



1828^{ねん}年9^{がつ}月、シューベルトはやがて出版^{しゅつばん}される、最愛^{さいあい}の
作品^{さくひん}『冬^{ふゆ}の旅^{たび}』の校正^{こうせい}をした後^{あと}、19^{にち}日午後^{ごご}3^じ時、31^{さい}才^{さい}の
生涯^{しょうがい}をとじました。

みなさんへ

この本は、シューベルトの生がいの物語です。シューベルトが、どんな人からで、どんな生き方をしたか読んでください。

また、この本を読むとともに、ぜひ、シューベルトの音楽をきいてください。シューベルトの音楽をきくことで、シューベルトの心が、よくわかると思うのです。

シューベルトのやさしい気持ちがあるので、あの『子守歌』、愛らしく軽快な『野ばら』、深い悲しみをうたった『冬の旅』、劇的な感じの『魔王』、哀愁をおびた美しさで、人びとの心を魅了する『未完成交響曲』などなど。

シューベルトの音楽をきくと、みなさんの前に、シューベルトが、よみがえってきて、人間のよろこびや、悲しみを、じかに語りかけてくれます。それで、シューベルトを一層よく理解することができるでしょう。

坪田 理基男

もくじ

音楽おんがくのすきな人ひとシューベルト 15

音楽おんがくの中なかで育そだったフランク 15

やさしいホルツァー先生せんせい 24

シューベルト、コンヴィクトにはいる 35

コンヴィクトの生活せいかつ 43

ナポレオンの侵攻しんこう 58

父ちちとのいさかい 65

ハガールの嘆なげき 74

お母かあさんの死し 78

こわい先生せんせい 84

シューベルトの恋こひ 89

さすらいの人 ひと

..... 95

シューベルトの仲間たち ななま

..... 95

魔 ま

王 おう

..... 101

さすらいの人 ひと

..... 111

名歌手 めいかしゅ フォーグル

..... 117

エステルハージ伯爵 はくしやく の家庭教師 かていきょうし

..... 129

シューベルトの名声 めいせい しいにひろまる

..... 139

ベートーベンとシューベルト

..... 150

シューベルトの死 し

..... 156

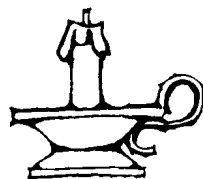
あとがき

..... 164

年表 ねんひょう

..... 170

音楽おんがくのすきな人ひとシューベルト



音楽おんがくの中なかで育そだったフランツ

一七九七年一月三十一日がつにち、ウィーンの郊外こうがいにあるリーヒテンタールで、ひとりの男おとこの子が、生まれました。

その日は、寒い日ひで、冷たい風かぜが、窓まどを、かたことたたいていました。ふきこん